

持続可能な開発目標（SDGs）に向けて

持続可能な開発目標（SDGs）に繋げる大田清掃工場の取組の一部を、昨年度実績と共に紹介します。

●SDGs 7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに

① ごみ焼却により発生する熱を回収して発電を行い、熱エネルギーの有効活用に努めています。

令和4年度大田清掃工場の発電電力量は年間104,541,000kWhで、そのうち68,944,790kWhを電気事業者に売電しました。

② 清掃一組施設に電力を自己託送することにより、電気購入費及びCO₂排出量の削減に努めています。

令和4年度大田清掃工場の自己託送電力量（送電）は4,081,830kWhでした。

●SDGs 11：住み続けられるまちづくりを

埋立処分場の延命化のため、焼却灰等の資源化を平成27年度から本格実施し、更なる拡大化を図っていきます。令和4年度大田清掃工場における資源化した焼却灰等の量は6,812.62 tでした。



	資源化した焼却灰等の量 (令和4年度)
新工場	6,677.10 t
第一工場	135.52 t
合計	6,812.62 t



大田清掃工場 蒸気タービン発電機



焼却灰等の鉄道輸送コンテナ

第38回 運営協議会を開催しました

令和5年7月12日に第38回大田清掃工場運営協議会を大田区役所で開催しました。

清掃工場の安定操業には地域の方々の御理解と御協力が欠かせません。運営協議会では工場の操業状況や排ガス、排水、ダイオキシン類等の調査結果を報告するとともに、質疑応答や協議を重ねています。その結果を円滑な工場運営に反映させています。

協議会資料については、清掃一組のホームページで公表していますので、御覧ください。



運営協議会の様子

京浜島不燃ごみ処理センターの管理移管について

京浜島不燃ごみ処理センターは、家庭から排出される不燃ごみを中間処理する施設として平成8年11月にしゅん工しました。

平成27年度以降、大田清掃工場第一工場の休止に伴い、所管部署を大田清掃工場から中防処理施設管理事務所に變更していましたが、この度、大田清掃工場第一工場の再稼働事業が終了したことから、令和5年4月1日より再び所管部署が大田清掃工場になりました。

今後も施設の安定稼働に努めてまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。



京浜島不燃ごみ処理センター

工場見学会のお知らせ

大田清掃工場では「個人見学会」と「団体見学」を下記のとおり実施しています。見学を希望される方は、大田清掃工場までお気軽にお問合せください。

そのほか、交通手段等の詳細は、清掃一組のホームページを御覧ください。

清掃一組



受付人数	実施日	実施時間
個人 9名以下	毎月第2土曜日	13:30~15:00
団体 10名以上 99名以内	月曜日~金曜日(祝日を除く)	9:30~11:00 又は 13:30~15:00

※年未年始、定期点検補修工事期間等を除く。

見学のお申込み・お問合せはこちら



プレーン

大田清掃工場

受付時間

03-3799-7555

月曜日~土曜日 9:00~17:00



印刷物登録

令和5年度 第51号